

2010年の新春を迎えて

八峰町長 加藤 和夫



明けましておめでとございます。町民の皆様には、穏やかに新年をお迎えのことと思っております。

昨年を振り返りますと、原油価格が落ち着きを取り戻したものの依然として経済状況は低迷を続けていた。

政治的には、衆議院選挙で民主党が大勝利、本格的政権交代が行われました。

今後の予算や政策内容を注目しているところでございますが、是非、地方自治体に十分光を当てて欲しいと願っているところであります。

一方、わが町は、待望の新庁舎が完成し、九月二十四日からサービス開始いたしました。

峰浜庁舎焼失後約三年間、分散しながら業務を進めてまいりましたが、素晴らしい庁舎環境の中で、町民の期待に応えるサービスを提供できるよう頑張っております。

次に、当町の名誉町民「日沼頼夫博士」が文化勲章を受章されました。秋田県では、五十四年振り二人目の快挙であり、心からお祝い申し上げます。

三つ目は、夫々、百三十年を超える歴史に幕を下ろした八森地区の三小学校が、新「八森小学校」として四月からスタートを切りました。

それとあわせ、わが町の小・中学生は、昨年も全国学力学習調査において、全国上位の成績を挙げたことは特筆すべきことであります。

四つ目は、八年ぶりに無火災を達成することが出ました。町民皆様のご協力のもとより、日頃から消防団の活動や八峰消防署のご指導の賜物と感謝しております。

もう一つは、自殺予防活動が町民の理解も深まり、昨年、峰浜地区の自殺者が皆無という成果をあげることができたことであります。

さて、難しい日本の政治経済状況の中で、国の経済対策に呼応しながら、これまでも地元の企業活動や消費活動に繋がる施策を展開してきましたが、今

年も引き続き地場産業の強化と新しい産業を育成しながら、どう雇用を拡大していくかが最も大きな課題であります。

基幹産業の一つである農業は、「戸別所得補償制度」や「水田利活用自給力向上事業」の新政策が導入されることになっており、将来的に持続できる農業に資することができるのか見極めていく必要があります。

二つ目には、上下水道事業の推進であります。下水道事業では、今春、埴地区の農業集落排水事業が一部供用開始されますが、本施設の早期完成と集合処理対象外地域の合併浄化槽事業の早期着手であります。水道施設では、観海地区の施設全般の改修に着手してまいります。

又、合併協議の時から、先送りされてきた上下水道料金を統一することであり、旧町村での違いを調整しての実施となりますので、是非、町民の皆様のご理解をお願いするところであります。

三つ目は、ポンポコ山の公園整備であります。経営体制の見直しから交流センターの休止等を措置してまいりましたが、公園機能の強化と整備を今年度から開始しました。来年度以降も、年次計画で実施してまいります。

この他、体験型観光の体系化や新幹線青森駅延伸に伴う西海岸への誘客の課題、少子高齢化で直面している福祉課題、持続できる八峰町の行財政基盤の確立等々今年も様々な課題に挑戦してまいります。

新政権は、地域主権を強調していますが、これからの町づくりは、より自己決定、自己責任が強調され、自らの地域は自らで守るという気概が必要であります。

合併後、満四年目を迎える八峰町ですが、町民と十分対話しながら協働で住みよい町づくりを全力を尽くしてまいります。

結びに、今年も町民皆様のご健勝ご多幸でご活躍されますことを心からご祈念申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。



八峰町消防団出初式

1月5日、八峰町消防団出初式が行われ、町内15分団の団員らが出席しました。

この日、団員たちは旧八森庁舎前で分列行進を行い、町長らの観閲を受けたあと、八森中学校体育館で行われる式典に出席。式典では、加藤町長が「昨年は、8年ぶりに無火災を達成することができました。消防団や八峰消防署の



皆様が防火意識を高める継続的な啓蒙活動や予防活動を展開していただいたことが実を結んだものと、深く感謝します。今後とも安全で住みよい町づくりを進めるため、より一層消防力の充実強化に努めます。」と式辞を述べました。また、笠原団長は「団員の高齢化やサラリーマン化による昼間戦力の低下や後継者不足など消防団を取り巻く環境は厳しくなっています。が、一層魅力ある消防団作りに努めます。」と訓辞を述べました。

その後、長年消防団員として功績のあつた方々、また、消防協力者に表彰状や感謝状が贈られました。受賞者を代表し、第7分団の分団長本多金雄さんが「郷土愛の精神を持って、社会福祉の向上のため、誠心誠意奉仕することを固く誓います。」と謝辞を述べました。

最後は団員全員で万歳を三

唱し、無事故、無火災を誓いました。

表彰を受けた方々(敬称略)

●秋田県知事表彰

第5分団 副分団長 伊勢 知
第7分団 分団長 本多金雄

【永年勤続章(30年以上)】

本 団 副団長 佐々木隆
第12分団 副分団長 山内 勉

【永年勤続章(25年以上)】

本部分団 団員 鈴木清美
第1分団 副分団長 鈴木金藏
第1分団 班 長 笠原則男

【永年勤続章(20年以上)】

本部分団 団員 菊地 進
第1分団 班 長 阿部幸樹
第3分団 分団長 長門博英
第4分団 班 長 鈴木忠之
第5分団 班 長 川尻一雄
第7分団 班 長 神馬秋雄

第9分団 班 長 本庄尚哉
第12分団 団員 畠山正夫

●秋田県消防協会長表彰

【勤続章(10年勤続)】
本部分団 団員 堀内和人
第1分団 団員 阿部 巧
第5分団 団員 佐藤浩則
第5分団 団員 富士保洋
第6分団 団員 今井克典
第8分団 団員 藤嶋 誠
第8分団 団員 佐藤正孝
第12分団 班 長 山本 実
第13分団 団員 藤田 章
第14分団 団員 後藤 学
第15分団 団員 金谷昭男

●八峰町長表彰

【5年精勤章】
第5分団 団員 芦崎和弘
第5分団 団員 米森真信
第6分団 団員 金平康弘
第9分団 団員 袴田勇樹
第10分団 団員 工藤欽也
第13分団 団員 庄内達也

【3年精勤章】

第1分団 団員 田村 薫
第2分団 団員 名畑有紀
第2分団 団員 銭谷祐将
第2分団 団員 田口一忠
第5分団 団員 米森智明
第5分団 団員 米森雄大
第8分団 団員 千葉 一
第8分団 団員 後藤正明
第8分団 団員 武田雅美
第9分団 団員 中山秀樹
第9分団 団員 工藤康司
第14分団 団員 鈴木哲哉
第14分団 団員 工藤 景
第15分団 団員 佐々木重光
第15分団 団員 須藤正敬

●少年警火団に対する

記念品授与及び感謝の言葉
水沢小学校区 水沢小学校警火団
水沢小学校区 水沢小学校警火団
堀川小学校区 堀川小学校警火団
八森小学校区 八森小学校警火団